

広島市北部障害者デイサービスセンター指定管理者の業務実施状況(平成29年度)の概要・評価

1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市北部障害者デイサービスセンター (広島市安佐北区可部南五丁目8番70号)
(2) 指定管理者等 (非公募により選定)	(1) 名称及び所在地 社会福祉法人広島市社会福祉事業団 (広島市東区光町二丁目15番55号) (2) 指定期間 平成26年4月1日～平成30年3月31日 (3) 指定管理料の限度額(4年間分) 2億4,655万4千円

2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成30年2月27日(火)
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

3 業務の実施状況

平成29年度の状況		市の評価
(1) 管理業務の実施状況		
ア 市民の平等利用の確保策の実施状況 (ア) 広島市障害者デイサービスセンター条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないよう、研修等により職員へ周知徹底し、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。 (イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。		○
イ 事業の実施状況 次の事業を実施している。 (ア) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護事業 (イ) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第25項に規定する地域活動支援センターとして創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する事業 (ウ) 心身障害者の活動のための場の提供 (エ) その他市長が必要と認める事業		○
ウ 維持管理業務等の実施状況 次の業務を実施している。 (ア) 北部障害者デイサービスセンターの専用許可に関すること。 (イ) 北部障害者デイサービスセンターへの入場の制限に関すること。 (ウ) 北部障害者デイサービスセンターの特別設備の設置の許可に関すること。 (エ) 北部障害者デイサービスセンターの施設等の維持管理に関すること。 (オ) その他市長が定める業務		○

平成29年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況				○
ア 平成29年度の状況				
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入 (a)	1億7,335万円	1億7,294万5千円	△40万5千円	
指定管理料	6,120万3千円	6,120万3千円	0千円	
利用料金	1億184万3千円	1億144万円	△40万3千円	
その他	1,030万4千円 雑収入等 (11万4千円) 前年度繰越金 (1,019万円)	1,030万2千円 雑収入等 (11万2千円) 前年度繰越金 (1,019万円)	△2千円 雑収入等 (△2千円) 前年度繰越金 (0千円)	
支出 (b)	1億7,118万2千円	1億6,868万円	△250万2千円	
差引 (a) - (b)	216万8千円 次年度繰越金(216万8千円)	426万5千円 次年度繰越金(426万5千円)	209万7千円 次年度繰越金(209万7千円)	
イ 特記事項 指定管理料と利用料金の合計のみでは賄えない支出については、前年度繰越金により対応しており、運営に支障は生じていない。				
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 基本的に月1回開催される家族会定例会において、事業の実施状況等の説明を行うとともに、要望等を聞き、利用者ニーズを踏まえた管理運営に努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程、個人情報保護方針及び個人情報に関する運用マニュアルを作成し、職員への周知徹底することにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程及び情報公開実施要領を作成し、職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 危機管理マニュアルを作成し、職員への周知徹底することにより適切に対応している。				○
オ 苦情・要望への対応状況 苦情・要望対応マニュアルを作成し、職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 管理者1人、サービス管理責任者1人、生活支援員16人、事務員1人、栄養士1人、看護師2人、入浴介助員2人、障害者支援員1人、医師1人、理学療法士1人 計27人 (イ) 職員研修の実施状況 第40回てんかん講座（8月）、広島県サービス管理責任者研修（11月）、福祉施設のためのリスクマネジメント研修（12月）など、積極的に研修に参加している。 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 雇用契約、賃金計算、労働時間管理について適正に実施しており、また、最低賃金額を遵守している。				○

平成29年度の状況		市の評価
キ	自己評価の実施状況 厚生労働省の「平成13年度版障害者・児施設のサービス共通評価基準」の共通評価設 間53問のうち該当する設間について、四半期ごとに自己評価を行っている。	○
業務の実施状況の評価		A

4 施設の利用状況

平成29年度の状況		市の評価	特記事項
利用者数等		—	
区分	利用者数		
作業室	6,222人		
重介護サービス室	1,751人		
合計	7,973人		
※ 前年度実績 作業室 6,274人（増減率△0.8%） 重介護サービス室 1,664人（増減率 5.2%） 合計 7,938人（増減率 0.4%）			

5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市が実施したアンケート調査結果（標本数81件）では、サービス内容などの満足度について、満足が70.7%、不満が2.7%であった。 なお、当該施設の利用者は知的障害者が多く、利用者からだけでは実態を把握しにくいいため、利用者とその家族にアンケート調査を実施した。	A	

6 評価

区分	市の評価	特記事項
評価（5段階評価）	5	業務は適切に実施されており、サービス内容等に対する利用者の満足度は高くなっている。 今後も引き続き利用者サービスの向上に努め、適切な管理を行うよう指導した。
業務の実施状況	A	
施設の利用状況	—	
利用者の満足度	A	